

JCI 2009 NEWS

社会変革に挑むカリストたれ!
わがまち北九州への誇りを胸に

Kitakyushu JC Report 2009
社団法人北九州青年会議所
 Junior Chamber International Kitakyushu
<http://www.kitakyushu-jc.jp/>
 [事務局]
 〒802-0082 北九州市小倉北区古船場町1-35
 北九州市立商工貿易会館6F
 1-35-6F, Furusenba-machi Kokura-kita, Kitakyushu, Fukuoka
 TEL 093-531-7910 / FAX 093-551-0212
 E-mail : room@kitakyushu-jc.jp

8
August

JCI Junior Chamber International Kitakyushu
Worldwide Federation of Young Leaders and Entrepreneurs

2009年8月号

INTERNATIONAL FAMILY PROJECT

特集
01

国際的視野を持った人材の育成を図っていこう 台北JCとの友情



IFP児童交換事業 第40回記念式典

開催日時 ■ 8月8日(土) 18:00~ 会場 ■ 北九州国際会議場

台北JC(台北市国際青年商會)の頼団長をはじめとする「第40回IFP訪問団(子ども11名、随員3名)」が8月4日から9日までの6日間の日程で、台北から日本の家庭にホームステイにやってきました。この事業は1970年より継続している北九州JCと台北JCの協働事業で、我々北九州JCの歴史の中では一番長く継続している事業のひとつです。

ホームステイ2日目はヤフードームで両国の英雄である王貞治ソフトバンク球団会長と対談することができ、子どもたちにとって最高の思い出となりました。本年はこの「IFP児童交換事業」が40回目を迎える記念すべき年で、8月8日、北九州国際会議場にて第40回記念式典が行われました。式典の中で紹介される40年の歴史をまとめた映像や、歴代理事長・会長・IFP団長のお話を聞き、この事業の重みをメンバー全員が受け止め、今後50年、100年と自分たちが引き継いで行かなければならないという責任を感じ、その様子は「国際的ALL JC DAY」と形容できる格式高いものでした。懇親会のオープニングは本年度のIFPキッズによる歌の披露。事前の練習ではなかなか息が合わず苦労していましたが、本番では元気よく笑顔で歌ってくれました。最終日、福岡空港での解散式では、別れを惜しみ泣き出す子どもがいましたが、再会を誓い笑顔で空港を後にしました。

今回の事業及び式典で、IFPが長く続いている本当の理由を知ることができ、熱い感情を抑えきれなかったメンバーも多数いました。

台北交流事業委員会 副委員長 座小田 和宏

IFP児童交換事業

開催日 ■ 8月4日(火)~9日(日)



台北市国際青年商會 北九州公式訪問

開催日 ■ 8月6日(木)~9日(日)

8月6日~9日の4日間にわたり台北JCの公式訪問が行われました。今回はIFP児童交換事業やIFP40回記念式典と日程が重なっており、多くの台北JCのOBの方々も北九州にお越しいただきました。

2日目は、日本と台湾にとって歴史的な場所である下関を散策しました。午後は歴史的建造物である門司港の三井倶楽部にて昼食会を行い、その後同会場にてシスター会議を行いました。この会議では翌日に控えたIFP40回記念式典に関する打ち合わせや、両JCの今後の交流のあり方について話し合われました。3日目は山口県美祿市の秋芳洞を訪れ、そのスケールの大きさに台北JCメンバーも驚きの声をあげていました。その夜に行われたIFP40回記念式典では、多くのOBメンバーも参加され、現役メンバー一同、改めてその歴史の重さを実感する事ができました。

この4日間、多くの皆様にご迷惑をおかけしましたが、寝る間もなく奔走した平原委員長と我々メンバー、精一杯やりました。この怒涛の4日間を、福岡空港で台北JCメンバーを見送ったあとの鬼の目の涙が全てを物語っていました。謝謝。

台北交流事業委員会 鮫島 康弘



※ JC…Junior Chamberの略。(青年会議所) ※ IFP…International Family Projectの略。台北JCとの姉妹JC締結を期に始まった児童交換事業で毎年交互に訪問と受入を行う。



PRIDE of KITAKYUSHU わがまち北九州への誇りを胸に

第22回 わっしょい百万夏まつり

開催日 ■ 8月1日(土)・2日(日) 会場 ■ 小文字通り・勝山公園・市役所周辺 等

特集

02

8月1日・2日、第22回わっしょい百万夏まつりが開催されました。私たちアカデミーメンバーはYOSAKOI各会場での警備・給水から事業をスタートし、各チームの勇壮かつ華麗な舞に目を奪われつつも、安全かつスムーズな運営が行えるよう活動に励みました。

続いて行われたオープニングパレードでは、受付から運行までの運営全般に取り組み、皆様の協力で予定時間通りに終わることが出来ました。夏まつり大集合では、各山付きの担当をはじめ積極的に取り組みました。途中、スケジュール通りにならない局面もありましたが、事前に山付き責任者の先輩メンバーとの綿密な打ち合わせとアドバイス、そしてメンバー同志の迅速かつ柔軟な対応により、事故やトラブルもなく無事に運行することが出来ました。

初めて「わっしょい百万夏まつり」に運営側として参画しましたが、まつりの期間を通じて北九州JCメンバーの「誇りと情熱」を強く感じることができました。最後に「わっしょい百万夏まつり」にご協力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

アカデミー第1委員会 貞末 光平



わっしょいキレイにし隊

日時 ■ 8月2日(日) 17:00~18:30

8月2日、わっしょい百万夏まつりの開催2日目に「わっしょいキレイにし隊」事業が行われました。この事業は「ゴミを捨てない、出さない、持ち帰る」運動としてまつりの来場者にゴミの持ち帰りを働きかける啓蒙活動です。

ゴミを自分で拾うことはできますが、それを伝え、賛同していただくのは困難なことではないかと北九州JCに入会し、間もない私は考えていました。しかし、実際に声を出し、ゴミ袋を手渡しすることで、市民の方々に「伝わる」ことを肌で感じる事ができました。また、まつり各会場のゴミ箱は分別指定されていないのですが、実際数個並んでいるゴミ箱を覗くと、ペットボトル、紙類と大まかではありますが分別されていました。市民一人ひとりが美化意識を持ち続けることは容易ではないと思います。しかし、「わっしょいキレイにし隊」の活動を継続し、環境に配慮する精神を市民一人ひとりに定着するよう働きかけることによって、「わっしょい百万夏まつり」が日本一キレイなまつりになるのもそう遠くないのではないかと思います。

今回の事業を通してJC運動の根幹に触れることができ、今後の活動に生かせる経験が得られたと思います。ご協力頂いたメンバーの皆様、本当に有難うございました。

アカデミー第1委員会 村上 紀章



小倉祇園太鼓像清掃

開催日 ■ 7月11日(土) 会場 ■ JR小倉駅前ペDESTリアンデッキ



7月11日、JR小倉駅前ペDESTリアンデッキにて、小倉祇園太鼓像清掃事業が行われました。私たちアカデミーメンバーが、小倉祇園太鼓像の建立の歴史をはじめとする北九州JCの歴史を学び、先輩方々のわがまち北九州に対する想いに触れるという大変意義のある事業でした。またその事業と並行して8月1日・2日に行われる、「わっしょい百万夏まつり」のPR活動とわっしょい継続のための募金活動を行いました。

『入会間もないアカデミーメンバーに何が出来るのか。』という不安と緊張で一杯でしたが、市民の皆様方の暖かきを感じた時に、先輩方々の地道な活動を肌で感じる事が出来ました。途中からは、北九州ドリームサミットの中学生議員(KDS議員)も参加し、PR活動を我々と一緒に行いました。KDS議員の積極的な行動・姿勢はとても素晴らしく、私たち大人たちも見習うべき事が多くあったのではないかと感じました。

今回の事業で、大勢のJCメンバーの皆さんと共有出来た時間、そして仲間と一つの事業を成し遂げた達成感、今後のJC活動や仕事において大いに役立つものだと思信します。これからも様々な事業に積極的に参画して、大勢の仲間と共に多くの感動を分かち合っていきたいと思ひます。

アカデミー第1委員会 矢野 秀貴

百万まつりでライトダウン

日時 ■ 8月2日(日) 20:30~21:00

8月2日、「百万まつりでライトダウン」事業が行なわれました。

この事業は、わっしょい百万夏まつりの最終日の花火が打ち上がる際、花火にあわせて周辺の照明(ライト)を消してみんなで花火をきれいなに見ましようという主旨と、ライトダウンによって花火から出る二酸化炭素の排出をオフセット(相殺)しましょうという目的を持つこととして、今年初めての事業として取り組んでまいりました。初めての事業ということもあり困難なことも多々ありましたが、わっしょい百万夏まつり振興会、市役所及び各行政機関のご協力のもと、何とか無事に行うことが出来ました。

当日は天候も良く多くの人で賑わいました。本番ではハプニングもあり反省点もありますが、少なくとも多くの市民の皆様のご協力は頂けたものと思っております。

この事業が来年、再来年と市民運動として継続していけば幸いです。

環境首都市民推進委員会 辻本 佳士

2012年度第61回全国会員大会主管立候補青年会議所

(社)北九州青年会議所 現地調査・対話集会

開催日 ■ 7月9日(木)

【現地調査】時間 ■ 13:00~16:30 会場 ■ 市内各所 【対話集会】時間 ■ 17:00~19:30 会場 ■ 北九州国際会議場



7月9日、(社)日本青年会議所全国大会運営会議のメンバーが北九州市に来られ、2012年度第61回全国会員大会主管立候補青年会議所(社)北九州青年会議所 現地調査・対話集会が開催されました。

当日は天候にも恵まれ、まず北九州市内各所において予定会場の現地調査が行なわれ、各委員会メンバーは担当会場にてお出迎えを致しました。

その後の対話集会では、北橋市長や北九州JCシニアクラブ世話人富澤善和先輩をはじめとする多くの北九州JCのOBの皆様、(社)日本青年会議所九州地区協議会の内田晴也会長、同福岡ブロック協議会の浦克稔会長をはじめとする多くの役員の皆様、各地会員会議所の理事長の皆様やメンバーの皆様にも応援に駆けつけて頂き、あらためて「九州はひとつ」をアピールすることができました。また、誘致基本理念を中心に繰り広げられた質疑応答では、北九州JC理事会構成メンバーの自信溢れる回答により、全国会員大会誘致にかける意気込みを存分にお伝えすることができたと確信しております。今年は「心をひとつに」というスローガンの下、誘致運動を進めておりますが、現地調査・対話集会の開催により、まだまだ道半ばではあるものの、心をひとつにする運動に向け、大きく前進できたのではないかと思います。

今後も、9月18日には(社)日本青年会議所常任理事会において行われる主管立候補青年会議所 現地調査報告会や、10月15日には那覇の地で行われる日本青年会議所理事会でのプレゼンテーションがありますが、最高の締めくくりをもって、3年にわたる誘致運動にピリオドを打ちたいと思います。

今後とも皆様方のご協力をお願い致します。

全国大会誘致委員会 委員長 岡本 興大

サマーコンファレンス2009

開催日 ■ 7月24日(金)~26日(日)

会場 ■ パシフィコ横浜

7月24日~26日、開港150周年を迎える横浜の地において、~『真日本建国』に舵をきれ!!開港の地から無限の可能性のある未来にむけて~というテーマのもとサマーコンファレンス2009が開催されました。

7月24日には、(社)日本青年会議所理事会において、松尾理事長が2012年全国会員大会誘致についてのプレゼンテーションスピーチを行い全国会員大会誘致への熱い想いを伝えました。その場に九州各地会員会議所のメンバーに多数オプザープしていただき、九州JCの「心をひとつ」にした運動を発信することができました。また北九州JCブースでは、北九州が潜在力として持つ「ものづくりの精神」や「環境技術の革新」をアピールするべく北九州イノベーションギャラリーの紹介をさせていただきました。中華街でのLOMナイトも大盛況。メンバーとともに、横浜の夜を堪能しました。

参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。

環境首都市民発信委員会 委員長 茂木 一



8月度例会(通常総会)

日時 ■ 8月10日(月) 18:30~

会場 ■ 北九州市立子どもの館 子どもホール



8月10日北九州市立子どもの館「子どもホール」にて、(社)北九州青年会議所8月度例会が「地域アイデンティティの確立を目指して」をテーマに開催されました。

講師に北九州市黒崎地区中心市街地活性化協議会タウンマネージャーの佐藤皓氏をお迎えし「黒崎勉強会」を行いました。黒崎中心街の現状と課題、中心市街地の活性化に関する基本的な方針、最後に目標について具体的にお話いただきました。メンバーは、まちづくりの専門家の話を聴く貴重な機会ということもあり、皆熱心に話を聞いていました。質疑応答ではメンバーから具体的な質問があり、佐藤氏から分かり易く答えていただきました。副都心の黒崎について、そしてまちづくりについて再認識する機会となった有意義な例会となりました。

また通常総会では、2010年度理事長予定者として小野卓爾君が満場一致で審議可決されました。

懇親会は井筒屋黒崎店のビアガーデンで行われ、大変盛り上がり日頃のメンバーの労をねぎらい、今年度の後半に向け更に結束を深める場となりました。

例会委員会 幹事 原田 圭

2010年度理事長予定者
小野 卓爾 君

北九州の応援回

北九州JCは、ニューウェーブ北九州・到津の森公園をはじめ、わがまち北九州を応援します。



SEICHO MATSUMOTO 100th Anniversary Year | 2009 Kitakyushu City

松本清張生誕百年
記念事業・イベント開催中!

詳しくはホームページで <http://www.seicho-100.com/>



月刊ニューウェーブ通信

Jリーグに昇格して、明るいニュースや話題を!

私が従事しております会社がバイクショップなのですが、バイク=モータースポーツということもあり、ご来店頂くお客様にも活発な方が多く、当然スポーツにも関心が高いので自然とお話の中でもサッカーや野球の話題はよく出てきます。そんな状況もあわせ、今回ニューウェーブ北九州さんより地元で活躍しているサッカーチームの存在を知ることになり、それならばご来店頂くお客様だけではなく、より多くの人たちにチームのアピール・応援をするお手伝いが出来ないものかと考えました。都合よいことに当社にはイメージCM用の大型屋外モニターが有りまして常時さまざまな情報や映像を写しているのですが、これを使ってチーム広告画像の配信を始めることにいたしました。当社の立地が国道3号線バイパス上ということもあり、朝・夕とかなり交通量も多いのでアピールにはかなり効果的だと思っております。最近景気などを含め、なにかと沈んだ話題が多い中、地元地域で頑張るサッカーチームをみんなで盛り上げ、近い将来には是非ともJリーグに昇格&活躍していただきまして、少しでも明るいニュースや話題を多く提供して頂ければと思います!簡単な道のりではないでしょうが応援しております。ファイトだ!ニューウェーブ北九州!!



株式会社オートブラザウチ 専務取締役 池内 修一 さん

ホームゲーム日程 17時 KICK OFF

9月12日(土) VS MIOびわこ草津

■会場: 本城陸上競技場(八幡西区御開4-16-1)
■入場料: 大人 1,000円(前売 800円)

本城へ応援に行こう!

ホームゲーム入場目標数まで、残り5試合で13,362人。全10試合を残し、J2昇格が現実的に!

第2位をキープ!!

※後期第7節(8/15)終了現在

詳しくはHPで <http://newwave-k.co.jp/>



到津の森公園

Staff Column

第70回林間学園記念展を開催!

6月号でご紹介した到津の森公園林間学園。今年も多くの皆さまのご協力のもと3学期間の日程を終え、先日無事に幕を閉じました。5日間の日程の中で、子どもたちは班に分かれてのオリエンテーリングや動物とのふれあい、動物スケッチなどを行い、到津の豊かな森の中で友情をはぐんだことでしょう。

この林間学園の記念展を、9月12日から9月30日まで当園管理センターロビーにて開催します。期間中に使用した大切な道具や学習教材から、夏の日差しに負けじと輝く子どもたちの笑顔をとらえた多数の写真まで、思い出の品々を展示します(写真は販売もいたします)。当園にお越しの際は、ぜひ会場に足をお運びください。

到津の森公園 事業管理係 原 蘭子 さん

Event Information

夜だけの特別イベント多数開催!

ITOZU YORU ZOO ~夜の動物園~

9月の土日・祝日(21日~23日)

※通常は17時閉園。夜間料金はありません。
営業時間を 9時~20時までに延長

18:00~18:10 トラの宝探し
18:30~18:45 動物こごだけのお話
18:30~19:00 夜のバックヤードツアー(先着40名・要整理券)
19:15~19:35 ムササビの森ガイド



詳しくはHPで <http://www.kpfmmf.jp/zoo/>

わくわく体験教室

紙ねんどでゾウを作ろう!

9月13日(日)・27日(日) 13:00~15:00

※受付は13:45まで(材料がなくなり次第終了いたします)

場所 里のいきもの館
レクチャールーム

参加費 各回100円
(別途入園料が必要)

イベント盛りだくさん!

動物愛護デー

動物愛護センターや北九州市獣医師会によるアニマルメイク、警察犬デモンストレーションなどの楽しいイベントがいっぱい! たくさんのご来園をお待ちしています。
※都合により内容が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。



9月23日(水祝)
子どもから大人まで
入園無料!

8月度入会された新入会員のご紹介



高倉 龍一 君【タカクラ リュウイチ】
生年月日 ■ 1976年10月20日
勤務先 ■ (株)知那工業
紹介者 ■ 石川・内川



小瀬戸 寿 君【コセド ヒサシ】
生年月日 ■ 1974年3月2日
勤務先 ■ (有)賃貸ホームセンター
紹介者 ■ 國政・河内・内川



吉村 武俊 君【ヨシムラ タカシ】
生年月日 ■ 1973年1月10日
勤務先 ■ (有)吉村保険事務所
紹介者 ■ 中野・得丸



藤内 清次 君【フウナイ セイジ】
生年月日 ■ 1973年2月13日
勤務先 ■ 藤電設
紹介者 ■ 井上・堀口



掛水 義久 君【カケミズ ヨシタカ】
生年月日 ■ 1972年9月30日
勤務先 ■ 社会保険労務士・行政書士 かけみず事務所
紹介者 ■ 田中・石川



横田 匡隆 君【フスマダ マサタカ】
生年月日 ■ 1977年8月24日
勤務先 ■ AIU保険会社
紹介者 ■ 童山・堀口

北九州JCは今年度、新入会者100名を目指し運動を展開しております! メンバー皆様、多くの入会希望者をご紹介いただけます様、引き続きお願いいたします。

9月度例会のご案内

日時 ■ 9月9日(水) 18:30 ~
会場 ■ 北九州市立商工貿易会館 2F
多目的ホール (CP201)

9月度例会は「持続可能な社会の実現に向けた運動を展開しよう」をテーマに、LOMメンバーの心をひとつに、全国会員大会主管獲得に向けて更に意識を高め、全国会員大会沖縄那覇大会への参加推進を行う場とします。

「全国会員大会誘致タイム」を設け、北九州JCが全国会員大会主管獲得に向けて、これまでどのような活動をしてきたのか、また、全国会員大会沖縄那覇大会の概要や魅力をお伝えします。

是非多くのメンバーで参加しましょう。

お問い合わせ先: 例会委員会 委員長 辰本 誠一郎

全国会員大会
誘致例会

北九州青年会議所

検索

<http://www.kitakyushu-jc.jp/>

ホームページで新着情報や活動報告を今すぐチェック!



ケータイからも
アクセスOK!

※機種により閲覧できないページや画像があります。



社団法人北九州青年会議所は、
2012年度 社団法人日本青年会議所 第61回全国会員大会の
誘致に向けて「心をひとつ」にして運動を推進しています。